

【新規設定コース】 技能・技術実践研修カリキュラム

コース番号	コース名	期 間	定員	日数
1836	【通信活用研修】熟練技能者訓練の改善と実施C ー技能五輪国際大会本番に向けた課題ー	ー【集合研修日】令和4年7月13日(水)ー 【集合研修日】令和4年7月14日(木)	5	2 (集合1)
開催会場	受講者所属施設	技能・技術分野	共通	
		技能・技術レベル	—	
		技能・技術要素	—	
研修のねらい 及び 到達目標	熟練技能者訓練における課題を探り、その解決方法や改善点を習得することを目指します。集合研修では、実際の訓練現場で訓練状況の確認をしながらコンサルティングを行います。 (到達目標) ・課題の解決方法を知っている ・改善点を見つけることができる			
最低限 必要な知識	技能五輪国際大会の強化訓練に関する基礎知識を有すること。同一職種5名以上で申し込みをしてください。1コース=1職種です。研修は参加職種の訓練場所にて行います。			
研 修 内 容	項 目 (予 定)		講義	実技・演習
	【通信活用研修】 本研修は通信活用研修となっており、集合研修前に事前課題が提示されますので、研修開始前までに取り組んだ結果をPTU研修課に提出していただきます。 事前課題は、集合研修当日にフィードバックされます。 事前課題： (1) 現在の訓練状況のまとめ (2) 改善したいポイント、確認したいポイントのまとめ		1 H	(6) H
	1. 技能五輪国際大会の強化訓練のコンサルティング (1) 強化訓練の実施状況の把握 (2) 実施上の課題の抽出			2 H
	2. 訓練課題の解決に向けたポイント (1) 先事例の紹介 (2) 課題解決へのアドバイス			2 H
	3. 潜在的な改善課題の抽出 (1) 訓練に潜む潜在的な改善課題とは (2) 確認のポイント			2 H
4. 大会本番に向けた各種確認事項 (1) 確認チェックシート			1 H	
			1 H	11 H
リニューアル の概要 及びアピール ポイント	強化訓練の各種課題は早急に解決すべき事項です。それらのアドバイスを行うとともに、自らは気づき得ない課題を探りアドバイスします。また、国際大会に向けた準備のポイントを探ります。			
研修成果が 活用できる 職務	職務 1	職務 2	職務の内容	
担当教員 (ユニット)	菊池 拓男 (情報通信ユニット)			
使用する機器 等				
受講者が用意 するテキスト (予定)				